

図1 個人防護具の種類と着脱手順例

【通常の場合】

### 着用



**ポイント①**  
シールドマスク  
→ キャップ  
の順に着ける

**ポイント②**  
手袋でガウンの袖を覆う

### 脱衣

①ガウンと手袋は一緒に、裏返ししながら脱ぐ。








②手指衛生      ③キャップ→シールドマスクの順に  
顔に触れないように外す。      ④手指衛生






②と④の手指衛生忘れずに！ 顔に触れない！ 丁寧に手順通り脱ぐ！

【N95 マスクの着用を要する場面※】

※気管挿管, NPPV, 気管切開, 心肺蘇生, 用手換気, 気管支鏡検査など一時的に大量のエアロゾルが生じる処置の実施時

### 着用

気道分泌物の吸引、気管挿管、NPPV装着、気管支鏡検査、心肺蘇生を行う可能性がある場合はN95マスクを使用する。

**ポイント①**  
N95装着後はユーザーシールチェック      完成形



a. 両手でマスクを覆う  
b. 息を強く吐き出す  
c. マスクと顔の隙間から空気が漏れないことを確認する

**ポイント②**  
N95→シールドマスク→キャップの順



**ポイント③**  
手袋でガウンの袖を覆う



### 脱衣

①ガウンと手袋は一緒に、裏返ししながら脱ぐ。








②手指衛生      ③キャップ→シールドマスク→N95の順に  
顔に触れないように外す。      ④手指衛生






②と④の手指衛生忘れずに！ 顔に触れない！ 丁寧に手順通り脱ぐ！